

新たなステージに立ち、 ともに未来を拓く

当機構は2004年に「現代社会が直面する複雑な対象を情報とシステムの観点から捉える」という理念を持って発足しました。当初よりいち早く「データ中心科学(第4の科学)」の重要性を主張し実践するなど、我が国において科学研究のあり方の変革に努めてまいりました。一方、今年度から来年度にかけては、我が国の科学技術基本計画や当機構の中期計画、また新領域融合プロジェクトなど、多くの「期」の切替えをその先に控えるとともに、研究機関としてのミッション再定義による改革加速期間にもあたると、当機構にとって極めて重要な時期であると言えます。

このような状況の下、今年は機構設立10周年でもあることから、その原点に戻り改めて役割を再認識するとともに、新たな時代に向けた機構のビジョンを明示し、全員が一丸となりその達成に向けて突き進む必要があると考え、本シンポジウムを開催することにいたしました。これまでの10年とこれからの10年をテーマに、描いたビジョンを内外に訴求して、機構外関係者の皆様のご意見、ご支援をいただくとともに機構内の相互理解と組織一体感の醸成を図る機会にしたいと考えます。お忙しい中とは存じますが、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

2014年10月17日(金)

13:00▷18:00 場所：一橋大学 一橋講堂

併設ブース展示 15:00▷16:00 ●場所：中会議場

第1部 これまでの10年

■基調講演:「機構設立趣旨と立上げ時の取組み」

堀田凱樹 情報・システム研究機構 名誉教授/初代機構長

■新領域融合PJから:融合研究の苦勞と成果



堀田凱樹

第2部

これからの10年

「大学共同利用機関法人としての機能強化」

～データ中心科学の国際拠点を目指して～

■「機構の状況と目指すべき方向」

北川源四郎 情報・システム研究機構 機構長

■「データ中心科学の推進と機構への期待」(招待講演)

金出武雄氏 カーネギーメロン大学教授/

元産業技術総合研究所デジタルヒューマン研究センター長

村上憲郎氏 元Google米国本社副社長兼Google日本法人社長

■若手研究者の発表:「新」若手研究者クロストークより



北川源四郎



金出武雄



村上憲郎

参加費無料

(意見交換会参加は有料)

要申込・先着順

会場 一橋講堂(学術総合センター内)

所在地:東京都千代田区一ツ橋2-1-2



■東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄新宿線・三田線「神保町」駅 徒歩5分

近隣のビル解体工事により、A8出入口は閉鎖中です。来訪の際は、A9出入口をご利用ください。

※A9出入口は地上までエスカレーター、エレベーターがあります。

■東京メトロ東西線「竹橋」駅 徒歩5分

※九段寄り改札口を出て、毎日新聞社(バレスサイドビル)B1内の飲食店並びを通り、理容店横の出入口から出るのが近道です。出て左に白山通りを200mほど進んだ一ツ橋交差点の左角です。

※1b出入口から出た場合は、出て左に内堀通りを200mほど進み平川門の交差点を左折し300mほどにある一ツ橋交差点の左角です。

※建物内の会場は、当日の案内表示をご確認ください。

※お車での来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

参加申込 右記WEBよりお申し込みください

<http://www.rois.ac.jp/>

